



Contents

● 主な内容

年頭のごあいさつ	・・・02—03
第5回さようマラソン&ウォーク	・・・04—05
FlashNews (まちの話題)	・・・08—10



花でつながりと活気を生む

12月9日、佐用商店会の会員と佐用高校生が佐用商店街の空き地に1,500株の葉ボタンを植えました。商店街では「水害で増えた空き地を花や芝生で彩ろう」と土地の所有者、ポットを作るいちょう園の皆さんの協力で憩いの場づくりが進んできました。この企画を呼びかけた安岡好光さん（上町）は「花や芝生による緑化活動が広がることで、新たなつながりと活気が生まれれば」と期待を込めました。

2012

1

No.76



明けましておめでとうございます。町民の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、3月11日に発生した東日本大震災をはじめ、9月には台風12号と15号が紀伊半島を中心に大きな爪後を残すなど、自然の猛威と社会全体の災害対応力の重要性を改めて認識した年でした。

平成21年8月の台風9号災害から2年あまり。『創造的復興』に向けて、全力を注いでまいりました。特に兵庫県との協力で進めております大規模な河川改修工事が一斉に着手され、早期完了を目指して順調に進んでいます。また、自治会や地域づくり協議会では、防災マップづくりや防災訓

練など、地域防災力を高める取り組みが熱心に行われ、町民の皆様と行政が丸となり、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めてまいりました。

また、より良い教育・保育環境を実現するために、小中学校と保育園の規模適正化に向けた取り組みを進めてまいりました。今年は、懇談会などで本格的な協議が始まります。保護者や地域の皆様のご理解をいただきながら推進していきたいと考えております。

今年で新町が誕生して7年目を迎えます。新しいごみ処理施設「にしはりま循環型社会拠点施設」の稼動を控え、7月から始まるごみの新しい分別収集や防災行政無線のデジタル化への移行など、様々な事業や課

題が山積しています。また、経済情勢の悪化に加え、東日本大震災の復旧・復興によつて、国の財政がさらに厳しさを増すと予想されます。今後とも行財政改革を一層進めていきながら、災害からの『創造的復興』とともに、少子高齢化や過疎化に生じる諸課題を皆様とともに解決していき、「町民だれもが安心して暮らし、町に誇りを持てるまちづくり」に取り組んでまいります。

本年も変わらず温かいご支援をお願い申し上げますとともに、町の平安と、町民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りいたします。そして、新しい年が災害のない穏やかな年になることを願い、年頭のごあいさついたします。



町民だれもが 町に誇りを持てる まちをつくる

佐用町長
庵 迢 典 章

明けましておめでとうございます。皆様には、平成24年の初春をご家族おそろいで健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

平成21年8月の大災害は、忘れることのできない大惨事でありました。また、昨年3月11日の東日本大震災や紀伊半島地域で甚大な被害が発生した9月の台風12号と15号による大水害をはじめ、地球温暖化による異常気象が世界各地で発生しております。佐用町では、安全安心のまちをつくるため、兵庫県との協力で河川の大規模改修工事が行われており、現在、約50％の工事が発注されております。

また、国においては、「環太平洋パートナーシップ」いわゆるTPPの参加を目指しておりますが、今後、

日本や佐用町の農業などにどれほどの影響を及ぼすのか不安を感じざるを得ない状況です。

町議会としましては、平成21年8月の大災害の復旧・復興をこれからも最優先に取り組んでいきます。また、TPP加入については、今後政府が具体的に交渉に入ると考えられますので、状況を見守りたいと考えております。

また、平成12年に地方分権一括法が施行され、地方行政においても地方分権システムの確立のため、厳しい自治体運営が求められております。佐用町においては、少子高齢化が進み、人口の減少と過疎化による厳しい状況の中、今後の町政の課題を打開していかねばなりません。また、現

在、小中学校・保育園規模適正化の推進が協議されております。若人にも魅力があり、活力あふれる地域社会の実現が何よりも肝要であると考えております。

議会としましては、災害に強い町に向けた議論をより深め、「協働のまちづくり」の概念に基づいた、人々がふれあい輝き、自立と協働のまちづくりに向けて取り組んでまいります。

合併特例期間もあと4年となり、将来の町財政の健全運営に向けて、議会として取り組んでまいります。

どうか本年も議会に対しまして、温かいご指導とご鞭撻をお願いいたします。また、町民の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、年頭のごあいさついたします。



活力あふれる 地域社会の実現を 目指す

佐用町議会議長
矢 内 作 夫

■大会結果

3位までの佐用町関係分のみ掲載
(敬称略)。

【ハーフマラソン】

■高校生～29才男子

優勝 岡田明應 (佐用 RC)

■40～49才男子

準優勝 諏訪 弘 (佐用 RC)

【5才高校生～29才男子】

優勝 岩佐 燎 (佐用高校)

【5才高校生～39才女子】

優勝 湯浅真由子 (佐用高校)

【3才中学生男子】

準優勝 高見 翔 (上月中)

【3才中学生女子】

準優勝 高見香澄 (上月中)

第3位 勝山史織 (三土中)

【1才小学1年生男子】

準優勝 高見英吾 (久崎小)

第3位 原井智貴 (三日月小)

【1.2才小学3年生男子】

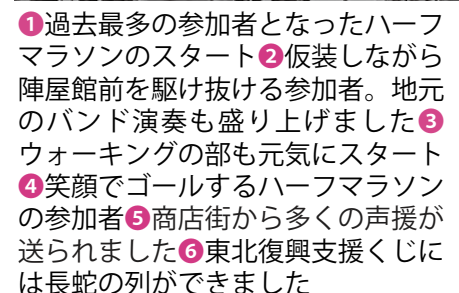
準優勝 井口心吾 (佐用小)

【1.5才小学6年生男子】

第3位 西川雄健 (利神小)



5才高校生～39才女子で優勝した
湯浅真由子さん (中央)



①過去最多の参加者となったハーフマラソンのスタート②仮装しながら陣屋館前を駆け抜ける参加者。地元のバンド演奏も盛り上げました③ウォーキングの部も元気にスタート④笑顔でゴールするハーフマラソンの参加者⑤商店街から多くの声援が送られました⑥東北復興支援くじには長蛇の列ができました



スタートの合図とともに飛び出す選手たち (3才・中学生)

開会式では、参加選手を代表して、三日月小学校6年生の大谷一太くん、5年生の西川夏海さんが、西口菜奈美さんが元気に開会宣言を行い、大会の幕を開けました。その後、順次競技が行われ、選手の皆さんは多くの声援を受けながら、さわやかな汗を流しました。また会場では佐用ホルモンうどん、食わせ隊のホルモン焼きうどんや、豚汁の無料サービスが行われ、選手をもてなしました。



開会宣言をする選手たち



給水ポイントで飲み物をとる選手たち



ゴール目前。最後の力を振り絞って走る選手たち

12月11日、三日月中学校グラウンドを発着点として、第5回さようマラソン&ウォークマラソン&ウォークを開催しました。東は茨城県、西は高知県と、日本各地から1386人の選手が参加。選手の皆さんは、佐用町の大自然の中を駆け抜け、沿道からは大きな拍手と声援が送られました。

第5回
さようマラソン&ウォーク
1386人が健脚を競う

がんばった人たちに

みんなのスポーツ

第33回町卓球大会 団体戦

開催日 11月20日

場所 上月体育館

【男子の部】

〔上位トーナメント〕

優勝 SC 21みかわ B

準優勝 SC 21みかわ A

第3位 SC 21みかわ C

第3位 佐用高校 B

〔下位トーナメント〕

優勝 SC 21みかわ D

準優勝 SC 21みかわ E

【女子の部】

〔上位トーナメント〕

優勝 SC 21みかわ A

準優勝 佐用高校 A

第3位 佐用高校 B

〔下位トーナメント〕

優勝 SC 21みかわ B

準優勝 佐用中学校 A

※SCはスポーツクラブ

おめでとうございます

兵庫県知事表彰

谷口勝美さん（新町） 尾崎正博さん（秀谷）が受賞



県知事表彰受賞の谷口さん(左)と尾崎さん(右)



受賞された皆さん

このほど開催された第42回兵庫県連合自治会大会において、新町自治会長の谷口勝美さんと秀谷自治会長の尾崎正博さんが、県知事表彰を受賞しました。これは、長年にわたり自治会長として地域の振興に尽力した功績をたたえての受賞です。

また、県連合自治会会長表彰を次の皆さんが受賞しました。

大谷和廣さん（庵）・眞島太司さん（北新町）・平尾一好さん（水根）・保田實さん（皆田）
越本松男さん（越田和）・飛岡正俊さん（土井）・吉本眞須己さん（西下野）

総務大臣賞

佐用町消防本部が受賞



受賞された町消防本部の皆さん

佐用町消防本部が、総務大臣賞を受賞しました。

同本部は、東日本大震災発生直後から緊急消防援助隊を派遣。4月24日まで延べ86人が宮城県石巻市や山元町などで行方不明の捜索や食料、燃料の調達などを行い、その功績をたたえての受賞となりました。

兵庫県知事表彰

西坂越次さん（上町） 長田忠紀さん（大酒）が受賞



受賞された西坂さん(左)と長田さん(右)

西坂越次さん（上町）と長田忠紀さん（大酒）が、県知事表彰を受賞しました。

西坂さんと長田さんは、長年、町身体障がい者福祉協会の役員として同協会の運営にかかわり、また相談員として会員の相談、指導にあたるなど、障がい者福祉の発展に寄与されました。



南東面から見た主屋

大垣内地内にある「石堂家住宅」が、国の文化審議会で、国土の歴史的な景観に寄与されるものとして、佐用町で初めて文化財建造物(国登録有形文化財)として登録するよう文部科学大臣に答申されました。

石堂家住宅は、敷地面積約2,000平方メートル。敷地内の建物は、江戸後期から明治中期に建てられました。主屋は播磨地方の大型民家の特徴を示しており、2階建ての大型土蔵である米蔵や内蔵など、敷地内の9つの建造物が文化財として登録される予定です。

佐用町として初めて
「石堂家住宅」が
国登録有形文化財に

ひょうご県民ボランティア活動賞

佐用町平福観光ガイド協会



同会の原田昇さん（中央）と黒川恵準さん（右）

佐用町平福観光ガイド協会が、ひょうご県民ボランティア活動賞を受賞しました。

同会は、昭和60年に結成。現在まで26年間にわたり、平福を訪れる人々にその観光や文化、歴史遺産などを紹介しています。このたび、長年の活動をたたえての受賞となりました。

兵庫県農業賞

春本鉄夫さん（島脇）が受賞



庵瀬町長に受賞の報告を行った春本さん（右）

春本鉄夫さん（島脇）が、県農業賞を受賞しました。

春本さんは、昭和45年から花苗の生産を始め、現在4,000平方メートルの敷地に30棟のハウスを建て栽培しています。このたび、花苗の安定した生産体制を確立させ、農林水産業の振興に寄与されたとして受賞されました。



グランドゴルフの練習風景。笑顔が絶えません

もうすぐ百歳「生涯現役」

浅霧健二さん（目高）が今年で百歳

今年 11 月に百歳を迎える浅霧健二さん（目高）。今も元気に趣味のゲートボールやグランドゴルフに励んでいます。

浅霧さんは、現在一人暮らし。最愛の妻テル子さんが平成 22 年 11 月に亡くなり、一時落ち込んだ時期もありました。しかし、周りの人の支えもあって、今でも自慢のバイクに乗って練習に出かけます。

浅霧さんは「この歳になって、仲間とにぎやかにプレーできてうれしい。生涯現役を目指します」と笑顔で話していました。



芦屋道満塚の前で記念撮影する参加者たち

コスプレで地域おこし

江川地域づくり協議会

平安時代に活躍した陰陽師^{おんみょうじ}芦屋道満と安部清明ゆかりの地である江川地域。この地域資源を生かしてまちおこしにつなげようと、11 月 19 日、江川地域づくり協議会主催で「陰陽師の里コスプレイベント」が開催されました。

今年 3 月に続き 2 回目の開催。今回は神奈川県横浜市からも参加がありました。あいにくの雨の中、会場は巫女や忍者の衣装を着飾った参加者やカメラマン、またホルモン焼きうどん食わせ隊の屋台などでにぎわいました。



製作開始から完成まで 2 時間以上かかりました

「たこ」なのに「いか」？

三日月木工館で親子たこづくり

12 月 4 日、三日月木工館で親子たこづくり教室が行われました。

三日月青少年健全育成活動委員会主催で行われ、今年で 38 回目。今回作ったたこは、昔ながらの「ごんぼういか」。香川県に伝わる郷土たこの一つで、簡単な構造で安定して揚がるのが特徴です。参加した 8 組の親子は、障子紙に思い思いの絵を描いた後、弓骨づくりやたこ糸通しなど難しい部分を力を合わせて作りました。

完成後、たこは参加者らによって、気持ち良さそうに大空に舞い上がりました。

乗客の目を楽しませたい

佐用保育園と佐用マリア幼稚園

12 月 1 日、佐用保育園と佐用マリア幼稚園の園児たちが、智頭線沿線の花壇にパンジーの苗を植えました。

平成 6 年に同線が開業して以来、智頭急行株式会社が乗客の目を楽しませようと 2 園と共同で行っているもの。この日、智頭農業高校で育てられた 260 株の花苗が、園児たちの手によって丁寧に植えられました。

同社総務部長の石川幸夫さんは「園児たちが一生懸命植えた花。乗車した際には、ぜひ見てください」と話していました。



花苗を植える園児たち

実りの秋を満喫

福沢集落でふれあい祭り

11 月 23 日、福沢集落でふれあい祭りが開催されました。

この催しは、今年で 10 回目。恒例の野菜品評会には、最高齢の出品者となる 90 歳の小河アキエさんが育てたハーブ草など 56 点が出品。県光都農業改良普及センターが審査を行い、金賞に藤木登美子さんの大根が選ばれました。品評会終了後には、来場者が次々と野菜を買い求め、売上金などが町社協に寄付されました。

このほか、社協のバザーや豚汁が振舞われ、参加者は実りの秋を満喫していました。



野菜を買い求める参加者たち

新しい架け橋を祝う

南光自然観察村で感謝祭

2 年前の台風 9 号災害で流出した長林橋の完成を記念して、11 月 20 日、南光自然観察村で復興イベントが行われました。

町内外から親子連れなど約 150 人が参加。イベントでは、キャンプ場にちなみ、バーベキュー炉で作った焼き芋やもちつき、石ころアートなどが行われ、会場には参加者らの笑顔が広がりました。

災害当日、同施設を利用していた島田宣子さん（伊丹市）は「毎年家族でここに来るのが楽しみ。きれいになった施設をこれからも利用したい」と笑顔を見せていました。



石ころアートを楽しむ参加者たち

小中学校・保育園規模適正化

Vol. 9

各地域で調整会議を開催



12月8日に行われた佐用地域の調整会議

広報さよう11月号で紹介した年度別スケジュールのとおり、このほど、町内すべての小学校区と保育園で懇談会と委員会（懇談会を設置しない校区と園が対象）が設置されました。12月上旬に、各地域で1回目の懇談会と委員会を兼ねて、各地域の懇談会などの連絡調整などを行う調整会議が開催されました。

8日に行われた佐用地域の調整会議では、庵治町長が「それぞれの地域で考え方や取り組み時期が違っても協議します。」と、統廃合で合意形成が図れれば、統廃合の実施時期や協議会の設置についても協議します。

●懇談会で協議する基本的課題

1. 統廃合の形式について
 - ①新園・校設置方式、または吸収統合方式
 - ②地域ごとの統廃合の順序
2. 通学、通園手段について
 - ①通学、通園時間、方法などの基準
3. 就学前教育について
 - ①町保育方針の評価など
 - ②家庭、園、学校との連携
4. 園、学校施設の充実について
 - ①増改築、廃止する施設
 - ②増設、廃棄する設備
5. 統廃合にかかる交流事業について
 - ①交流事業の実施期間、内容
6. 統合後の地域との交流事業
7. 保育サービスの充実について
 - ①早朝、延長、乳児、土曜保育などの実施
8. 学童保育の充実について
 - ①実施施設、箇所、送迎方法、時間など
9. 統廃合にかかる保護者などの費用負担の軽減について
 - ①制服等補助制度（期間限定）の創設
10. 上記以外で協議すべきもの

災害のない1年を願って

瑠璃寺に巨大絵馬が登場

船越の瑠璃寺で今年の干支「辰（たつ）」にちなんだ巨大絵馬が完成し、除幕式が11月28日、参道前で行われました。

竜とドラゴンが地球を包みこんだ絵は、東日本大震災の復興と災害のない平和な世界をとの願いが込められており、三河小学校の児童が描いた原案を、佐用高校生らが塗りあげました。

また、大江秀謙住職が「竜のように力強く天高く上り、麒麟のような勢いを」という意味の「竜驤麟振（りゅうじょうりんしん）」などをしたため、「がんばろう日本」と添えました。

大江住職は「今年こそ災害のない良い年に」と願いを込めていました。



絵馬の前で三河保育園の園児が記念撮影

感謝の気持ちを込めて

佐用高校と町更生保護女性会が奉仕作業

このほど、佐用高校の生徒が佐用駅周辺の奉仕作業を行いました。

同校では、約4割の生徒が通学手段としてJR姫新線と智頭線を利用しています。同校生徒会が中心となって、日々利用する施設に対して自分たちで何かできないかと考え、駅周辺の清掃作業を行うことを決めました。生徒たちは、駅構内のトイレ掃除や駅南の公園の草刈りなどを真剣な表情で行っていました。

生徒会の片岡史哉くん（下徳久上）は「毎日利用する施設に感謝の気持ちを込めて作業しました」と笑顔で話していました。

また、12月6日、町更生保護女性会も佐用駅構内の奉仕作業を行いました。

同会では、明るい犯罪のない社会づくりを目指し、青少年の健全育成に関する様々な取り組みを行っています。

この日、会員12人が利用客の多い年末年始に向けて明るくきれいな駅にしようとトイレ掃除や窓拭きなどを行いました。

同会の森田美恵子さん（青木）は「これからも自分たちにできることを少しずつ頑張っていきたい」と話していました。



駅南の公園の草刈をする生徒たち



駅ホームや階段なども掃除しました

1月下旬に調査員が訪問

経済センサスー活動調査を実施します

経済センサスとは、全国すべての企業や事業所を対象に全産業分野の経済活動を把握する調査で、「経済の国勢調査」といえるものです。
調査票を1月末までに、すべての企業や事業所に調査員がお届けしますので、調査にご協力ください。回答いただいた調査票は、2月1日以降に調査員が回収します。

■調査の対象

全国すべての事業所及び企業が対象です。ただし、農林漁家に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所は除きます。

■調査内容

会社やお店の開設時期や従業者数、主な事業の内容、売り上げ及び費用の金額など。

■調査期日

2月1日現在で実施します。

■調査方法

調査員が1月末までに調査票をお届けし、2月1日以降に回収に伺います。ただし、支所などがある企業などには調査票を郵送します。

■平成23年工業統計調査は実施されません

経済センサス-活動調査が、すべての事業所を対象に実施されることから、毎年12月31日を基準日として製造業を営む事業所を対象に実施している工業統計調査は平成23年は実施しません。

■「かたり調査」にご注意ください

経済センサスー活動調査を装った不審な訪問者や不審な電話・電子メールなどにご注意ください。不審に思った際には、速やかにコールセンター【0120-1424-15(通話料無料)】<受付時間>平日午前9時～午後6時【】などにお知らせください。

問 総務課広報室 ☎ 82-2549

問 健康福祉課社会福祉推進室 ☎ 82-0661

※児童扶養手当・特別児童扶養手当とも所得制限があります。くわしくはお問い合わせください。

【特別児童扶養手当】
20歳未満で身体や精神に重度または中度障がいのある児童の養育者に支給されます。月額は障がいの程度で決まります。

【特別児童扶養手当】

20歳未満で身体や精神に重度または中度障がいのある児童の養育者に支給されます。月額は障がいの程度で決まります。

① 父(母)が死亡した

② 父(母)が重度の障がい

③ 父(母)が重度の障がい

④ 父(母)が重度の障がい

⑤ 父(母)が重度の障がい

⑥ 父(母)が重度の障がい

⑦ 父(母)が重度の障がい

⑧ 父(母)が重度の障がい

⑨ 父(母)が重度の障がい

ご存じですか
児童扶養手当
特別児童扶養手当

【児童扶養手当】

18歳になる日以降の最初の3月31日までの間の児童、20歳未満で心身に特別児童扶養手当2級に該当する程度以上の障がいがある児童が①～③に該当する場合、養育者に支給されます。月額は前年所得額や児童の人数などで決まります。

① 父(母)が離婚した後、父(母)と生計を同じくしていない

② 父(母)が死亡した

③ 父(母)が重度の障がい

④ 父(母)が重度の障がい

⑤ 父(母)が重度の障がい

⑥ 父(母)が重度の障がい

⑦ 父(母)が重度の障がい

⑧ 父(母)が重度の障がい

⑨ 父(母)が重度の障がい

2月19日投開票

佐用町農業委員会委員選挙

任期満了に伴う町農業委員会委員選挙を下記のとおり行います。また、立候補を予定しているかたを対象に説明会を開催します。

■選挙日 2月19日㊿

■期日前投票

右表の投票所と下記の日程で、期日前投票を行います

・期間 2月15日㊿～18日㊿

・時間：午前8時30分から午後8時まで

■立候補予定者説明会

・日時 1月13日㊿ 午後1時30分～

・場所 さよう文化情報センター

・選挙区と期日前投票所

選挙区	投票所
佐用選挙区	さよう文化情報センター
上月選挙区	上月支所
南光・三日月選挙区	(南光地域) 南光支所 (三日月地域) 三日月支所

■選挙区と投票所

選挙区	投票区	投票区の区域	投票所
佐用選挙区	1	上町・中町・川原町・新町・栄町・駅前・秀谷・山平・大坪・吉福・山脇・真盛・柴谷・山田・西山・山王・上長尾・下長尾・本位田甲・本位田乙・円心寺・大願寺・五反田	さよう文化情報センター
	2	口長谷・宗行・横坂・口金近・奥金近・奥長谷	長谷地域交流センター
	3	庵・延吉・北新町・平福上町・平福中町・下町・南新町・海内・桑野・峠	町地域福祉センター
	4	水根・青木・上石井・若州・奥海・中土居・大船・中ノ原	上石井クラブ
	5	豊福・平谷・仁方・福沢・西河内・甲大木谷・乙大木谷・淀・末包・東中山・大畠	江川地区文化センター
上月選挙区	1	金屋・力万・須安・宇根・樫ヶ淵・越田和・判官・稗田・久木原・小日山・目高・寄延・上上月・中上月・下上月・仁位・早瀬1・早瀬2	上月支所
	2	福吉・本郷・大垣内・皆田・南中山・来見・田和・才金・金子・桜山	上月保健福祉センター
	3	家内・久崎・櫛田・円光寺・下秋里・上秋里・西新宿・大日山・小赤松・大酒	久崎地区センター
南光・三日月選挙区	1	多賀・中島・米田・安川・小山・土井・宝蔵寺	中安ふれあいセンター
	2	下徳久上・下徳久下・林崎・東徳久・西徳久・平松	南光支所
	3	漆野・西下野・下三河・中三河・上三河・河崎・船越	三河ふれあいセンター
	4	三日月上・三日月下・茶屋上・茶屋下・湯小・中村・仁増・鎌倉・大内谷・添谷・真宗・志文・春哉・徳平・乃井野・西市・田此・新宿・島脇・久保・広山・弦谷・三原・三ツ尾・東大畑・西大畑・大下り	三日月支所

問 総務課総務人事室 ☎ 82-2549

販売中
平成24年の
タクシー運賃助成券

町では、町内に住所がある高齢者や障がい者のかたを対象に、タクシー運賃の助成を行っています。平成24年発行のタクシー運賃助成券をお求めのかたは、健康福祉課または各支所で購入してください。

なお、新たに制度の利用をご希望のかたは、事前の登録が必要です。

■対象者

① 65歳以上の高齢者で公共交通機関の利用が困難な

② 介護認定を受けているかた

③ 身体障がい者手帳(1種または1級・3級)、療

育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けているかた

■助成券 1冊(12枚綴り)で千円

■利用冊数 一人年間最大3冊まで(通常分2冊、医療機関専用1冊)

問 健康福祉課社会福祉推進室 ☎ 82-0661

水道管のトラブルが増加する季節です

凍結、破裂した場合の対処法

■毎年水道が凍って出ないとき

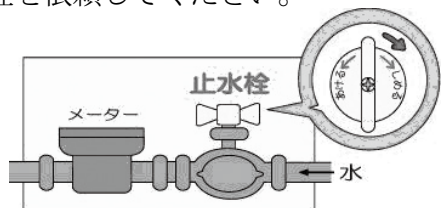
蛇口が凍ってしまったら、自然に溶けるのを待つか、タオル等をかぶせてその上からぬるま湯をかけてください。

凍った状態で無理に栓をひねったりするとパッキンや蛇口などを破損することがあるので注意しましょう。



■水道管が破裂してしまったら

蛇口や水道管が破裂してしまったら、まずは止水栓をしめて水を止めましょう。もし、見つからないときは、破裂したところにタオルを巻きつけて水が吹き出るのを防ぐなどの応急処置を行い、町指定の給水装置工事業者に修理を依頼してください。



問 上下水道課 ☎ 8 6 - 1 2 1 2

クリーンセンターのお知らせ

年始の業務

1月4日⑥から通常業務です。

祝祭日の業務

1月9日（成人の日） 収集・搬入受付
3月20日（春分の日）を行います

クリーンセンターへの直接搬入

月～金曜日（土・日曜休業）

■受付 午前9時～午後4時30分

■料金 100^{キロ}まで300円。以降、100^{キロ}ごとに300円が加算されます。

問 佐用クリーンセンター ☎ 8 2 - 0 2 9 3

佐用町の有志メンバー「龍飛」も出演

和太鼓松村組佐用公演



日 時 1月21日① 開演 午後2時～

場 所 おりひめ文化ホール

■入場料 前売り 一般 2,500円
ペア 4,000円
高校生以下 1,000円

※当日は各500円増し

■チケット取扱所 さよう文化情報センター、スピカホール、町民プール、上月体育館、役場住民課、各支所

問 生涯学習課 ☎ 8 2 - 3 3 3 6（月曜休館）

平井みねよさん（上石井）が百歳

おめでとうございます
いつまでもお元気で



庵道町長の訪問に笑顔の平井さん（左）

平井みねよさん（上石井）が百歳を迎えられました。明治44年12月生まれの平井さんは、大変お元気でご家族から温かい祝福を受けました。町からは、長寿お祝い金と花束が贈呈されました。

平成23年分所得税確定申告、平成24年度町県民税の申告相談

2月16日④～3月15日④に実施

事前申告相談は2月7日④～9日④

平成23年分所得税確定申告、平成24年度町県民税の申告相談を2月16日④から3月15日④までの期間で行います。申告の日時・場所は別途配布の日程表でご確認ください。また年金受給者のかた、給与所得者の還付申告のかたを対象とした事前申告や税務署・税理士による確定申告会場の開設もあります。

■税務署・税理士による開設日
①還付・年金事前申告 2月7日④
②所得税・消費税申告 2月21日④
【受付（各日とも）】
午前10時～午前11時30分
午後1時～午後3時
【会場（各日とも）】
さよう文化情報センター

e-Tax パソコン申告

■申告書の配布
「平成24年度町県民税申告書」は、平成24年1月1日現在で佐用町に住民登録のある18歳以上のかたに、自治会長を通じて2月上旬に配布します。

「所得税の確定申告書」は前年に事業所得などを確定申告をされたかたには、税務署から郵送されます。なお、前年にパソコンによるe-Taxでの申告をされたかたには、税務署から郵送されないのので、引き続きe-Taxをご利用ください。

パソコンによる確定申告を行うためには、事前に住民課・各支所で「住民基本台帳カード」を作成（手数料500円）します。次に、住民課で住民基本台帳カードを持参のうえ「電子証明書」を作成（手数料500円）しておきます。e-Tax申告をした場合、平成23年分所得税額から4千円（初回のみ）が控除されます。

問 税務課町税対策室

相生税務署

☎ 0 7 9 1 (23) 0 2 3 1

☎ 8 2 - 0 6 6 2

事業のための構築物・機械などの資産の

固定資産税 償却資産申告書の提出を

土地および家屋以外の資産で、事業のために使用されている構築物・機械・器具・備品などの資産は、固定資産税（償却資産）の対象になります。償却資産をお持ちのかたには、12月下旬に、「平成24年度償却資産申告書」を送付していますので、1月31日④までに、税務課へ提出してください。

なお、申告書が届いていないかた、新規に事業を開始されたかたは、税務課までご連絡ください。

農耕用車両も軽自動車税の課税対象です

トラクターなども登録を

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に課税され、農耕用車両（トラクターなど）も課税対象となり、登録（申告納税）が必要です。

確定申告の納税相談の際に農耕用車両の所有状況を聞き、農耕用車両の登録がない場合には「軽自動車税申告書（報告）兼標識交付申請書」の提出をお願いします。

農耕用車両の税金は確定申告で、農業所得の経費（租税公課）として、農業用車両の購入費は、経費（減価償却費）として計上できます。領収書などは大切に保管して、収支を記録してください。

なお、固定資産税（償却資産）の課税には、農耕用車両は除外されます。

問 税務課町税対策室 ☎ 8 2 - 0 6 6 2

新着図書案内

2011.11.16～2011.12.8 受け入れ分の一部



『神戸今昔物語』 『麴の「生きた力」を引き出す本』 『負けんとき』

●大人向けの本

夢を実現する力 堺屋太一／監修 PHP研究所
無理難題「プロデュース」します一 小谷正一伝説 早瀬圭一／著 岩波書店
神戸今昔散歩 一 彩色絵はがき・古地図から眺める 原島広至／著 中経出版

はりま歴史見て歩き

塩岡真弓／著 神戸新聞総合出版センター
希望は絶望のど真ん中にむのたけじ／著 岩波書店
子どもが親に「別に…」しか言わないワケ石田志芳／編著 PHP研究所
農家が教えることと健康術 一 操体法・自力
整体、冷えとり、薬膳、薬草から話題の健康
法まで 農文協／編 農山漁村文化協会原発と権力 一 戦後から辿る支配者の系譜
山岡淳一郎／著 筑摩書房かぎ針あみのストール・スヌード・マフラー
主婦の友社

麴の「生きた力」を引き出す本

伏木暢頭／著 日本文芸社
死ぬまでに観たい映画1001本スティーヴン・ジェイ・シュナイダー／総編
ネコ・パブリッシングなぜ「鳥」という漢字は「鳥」より一本足りないの？
蓮実香佑／著 主婦の友社上機嫌の才能
■外事警察 田辺聖子／著 海竜社
麻生 幾／著 NHK出版★ホテル・ピーベリー 近藤史恵／著 双葉社
負けんとき 一 ボーリス満喜子の種まく日々上・下巻 玉岡かおる／著 新潮社
▲ヒート 堂場瞬一／著 実業之日本社暗闇で踊れ 馳 星周／著 双葉社
放蕩記 村山由佳／著 集英社赤絵そうめん（とびきり屋見立て帖）
山本兼一／著 文芸春秋ジェントルマン 山田詠美／著 講談社
スウィート・ヒアアフターよしもとばなな／著 幻冬舎
転落少女と36の必読書 上・下巻

マリーシャ・ペスル／著 講談社

●子ども向け

100の知識北極と南極

スティーブ・パーカー／著 文研出版
のら犬ホットドッグ大かつやく

シャーロット・ブレイ／作 徳間書店

▲は図書館と上月図書室に、★は図書館と南光図
書室に、■は図書館と三日月図書室にあります。

すべての町民のくらしを応援します

としょかん

だより

佐用町立図書館

佐用町佐用 2585 TEL 82-0874(おはなし) FAX 82-0313

図書館 HP <http://www.toshokan.town.sayo.lg.jp>

E-mail toshokan@town.sayo.lg.jp

図書館わらべうた講座
―心身を育てる「わらべうた」の楽しさを知る―

日時 2月23日(金) 午後

1時30分～午後3時

場所 さよう文化情報セ

ンター

対象 ・乳幼児(0～3

歳)の保護者

・子どもを対象に活動し

ているボランティアや、

わらべうたに興味のある

かた

定員 約40人

講師 中尾和子さん(姫

路おはなしの会)

■参加費 無料

■その他 託児あり(申込

必要)

レファレンス・サービ

スをご利用ください

このサービスは、司書が

図書館の資料で、みなさん

の調査・研究を支援するも

のです。

「昔読んだ本が読みたい」と

といった読書案内から「山

中鹿之助の生没年」「たこ

の作りかた」など、すぐに

資料をお渡しできるもの。

また「紙の歴史と皆田和紙

について」など、県立図書

館や国立国会図書館などの

資料を使って回答するもの

もあります。調べ物があれ

ば、職員にお気軽にお尋ね

ください。

おはなし会

【小さい人(5歳以上)】

日時 毎週日曜日

午後2時～午後2時30分

1月のおはなし

「千支のはじまり」

【大きい人(小学3年生以上)】

日時 毎週日曜日

午後2時30分～午後3時

1月のおはなし

「つる女房」

としょかんボランティア

「あそびせ隊」のおはなし会

日時 毎週土曜日

午後2時～午後2時30分

場所 図書館おはなし

コーナー

対象 幼児・小学生

申し込み 不要

図書館カレンダー

1月 January 睦月							2月 February 如月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29			

※色文字の日は休館日です。開館時間は午前10時～午後6時

ママプラザだより

親子で過ごす時間を大切に

12月4日、ママプラザ
フェスティバルを開催しま
した。作品展示や舞台発表
を通じて、ママプラザの活
動が紹介され、会場には子
育て中の親子の笑顔が広が
りました。

発表を行ったサークルの
メンバーは、子育ての合間
を縫って練習を重ねてきま
した。発表の準備や練習を
通じてメンバー同士の交流
も深まり、当日は見事な成
果が発揮されました。

お母さんたちの頑張り
は、きつと子どもたちにも
伝わったと思います。お母
さんやお父さんの生き生き
とした姿や笑顔は、子ども
の心の安定や成長に良い影
響を与えます。これからも
お父さんやお母さんの素敵
な姿を子どもに見せてあげ
てください。

子どもが成長するにつれ



発表の様子

●キラキラ子ママプラザ

☎82・4108

ビスラ子ママプラザ

☎86・1153

ひまわり子ママプラザ

☎78・0264

みかづき子ママプラザ

☎79・3788

地域包括支援
センター通信楽しい目標を立てて
新しい年をスタート

新年あけましておめでと
うございます。皆さんは、
今年はどうような年にした
いと思われませんか。

地域包括支援センターで
は、介護予防サービスを利用
する際に一人ひとりの計画
を作成し、1日の目標と
1年後の目標を考えてもら
います。

1年後の自分自身を思い
描き、その目標を達成する
そのために、毎日少しずつ
散歩をしたり、軽い体操を
したり、できる家事を続け
たりする。そうして1年後
には、今の自分よりももっ
と元気になろうという内容
です。

『1年の計は元旦にあり』。
新年は新しいことを始める
いいチャンスです。皆さん
も、楽しく希望に満ちた目

標を立て、新年をスタート
しましょう。

■目標例

- ・来年も同窓会に行きたい。
- ・囲碁大会で優勝したい。
- ・ガーデニングで庭を花
いっぱいにしたい。
- ・車に乗って、同級生や孫
を訪ねたい。
- ・何か役立つ資格をとりた
い。
- ・減量に挑戦して、おしゃ
れを楽しみたい。

※目標は、忘れないように
部屋の目立つ場所に貼って
おくといいかもしれません。

●地域包括支援センター

(健康福祉課健康増進室)

☎87・8020

行事カレンダー

■デイ・ケア（精神障がい者社会復帰訓練事業）

1月11日㊤
1月26日㊤
2月8日㊤
午後1時30分～午後3時30分

■こころのケア相談（要予約）

1月12日㊤
午後1時～午後3時
※場所は佐用町保健センター

問 健康福祉課 健康増進室 ☎87-8020

■こころのケア相談日（要予約）

1月20日㊤
午後1時～午後3時

■若者の心と体の相談（要予約）

1月20日㊤
午後1時～午後3時
※場所は龍野健康福祉事務所

問 龍野健康福祉事務所

☎0791（63）5142

赤ちゃん和妈妈の行事

★3歳児健診

（平成20年11月～平成20年12月生まれ）

1月18日㊤ 午後1時～

★ヨチヨチ健康相談（平成23年1月生まれ）

1月20日㊤ 午後1時30分～

★4か月児健診（平成23年9月生まれ）

1月23日㊤ 午後1時30分～

★すくすく健康相談離乳食教室

1月12日㊤ 午前10時～（平成23年6月生まれ）

2月2日㊤ 午前10時～（平成23年7月生まれ）

★0歳児クラス（2か月～1歳未満）

1月16日㊤、2月6日㊤

2か月～6か月児 午前10時30分～正午

7か月～1歳未満児 午前10時～午前11時30分

★すてきなママになるための教室（妊婦）

1月16日㊤ 午前10時～

2月6日㊤ 午前10時～

いずれも場所はさよう子育て支援センター

いつまでも歯を大切に

8020 達成者表彰式・よい子よい歯の表彰式

11月20日、南光文化センターで、郡歯科保健推進協議会主催の8020達成者表彰式・よい子よい歯の表彰式が行われました。

「8020運動」は、80歳で健康な歯を20本以上残し、健康な高齢期を過ごすための運動で、佐用町（旧南光町）が発祥の地。今年も57人が対象となり、28人が表彰式に元気に参加。同会会長の新庄文明さんから表彰状が贈られました。

また、よい子よい歯の表彰者（昨年度の3歳児健診でむし歯のなかった幼児）は88人。式典終了後には、幼児を対象に県歯科衛生士会による歯のおはなし会や、商工会青年部で結成したシカシシーのバンド演奏などが行われました。



よい子よい歯の表彰者



県歯科衛生士会のおはなし会

健康

『ほめほめ日記』つけてみませんか

子どもをほめる

「ほめる」とは、子どもを評価することではありません。子どもの頑張りが成長を見つけて、その喜びを子どもに伝えていくことです。

「子どもは、ほめて育てよう」と言われています。この効果は、最新の脳科学でも実証されています。しかし「ほめてばかりでは、わがままになるのでは？」「どうほめていいかわからない」と思われるお母さんも少なくありません。

では、ほめかたのポイントを確認しましょう。

「ありのままをほめる」・・・子どもは、自分の頑張ったことを認めてもらいたい、ありのままの自分を見て欲しいと思っています。その気持ちをくんで、「頑張っているね」と、今を認め、声をかけてあげましょう。

「気前よくほめる」・・・子どもをほめる時「で

きて当たり前」は禁句です。子どもには当たり前ではないことが多いので、ほめたり、声かけして続けさせるのが親の役目です。どんどんほめてください。

「具体的にほめる」・・・子どもは、どんなところがいいのか具体的にほめてもらった方が嬉しいと感じます。自分をよく見てくれているという、安心感、喜びが得られます。

今年の新年の計は、「子どもをほめる」にしてみませんか。そのために、ほめたことを記録する『ほめほめ日記』をつけてみましょう。自分のほめかたや子どもの頑張りが具体的にわかってきます。子どもの良いところ、頑張っているところを見つけ、しっかりとほめてあげてください。それが、子どもにとってこれからの大きな成長につながります。

食育

『朝ごはんをしっかり食べる』今年の目標にしませんか

「早寝、早起き、朝ごはん」が元気の源

最近、朝食を食べない人が増えています。保育園に通う成長期の子どもでも、しっかりと食べていなかったり、食べてきてもおやつのようなものであったりします。

このたび、町内の保育園と幼稚園の園児を持つ家庭を対象に、朝ごはん調査を行いました。この調査は、朝食の時に主食、主菜、副菜をバランスよくしっかりと食べているかを2週間かけて確認しました。

■調査結果

調査には、400人から回答がありました。

回答では、朝ごはんを食べるために早めの就寝を心がけたり、調理内容を工夫したりして、家族で朝食をとろうとする取り組みが見受けられました。

しかし、お父さんがあまり朝食を食べていないという結果が出ました。国民栄養調査でも、20歳、30歳代男性が、同年代の女性よりも朝食を食べていないという結果が出ています。労働環境や習慣などの影響で、朝食をとらない傾向があるようです。健康のためにも、朝ごはんをきちんと食べましょう。

最後に、回答に添えられたお母さんからの感想を一部ご紹介します。

・家族そろって朝ごはんを食べるため、早めに寝るように心がけました。

・普段何も思わずご飯を作っていました。主菜、主食、副菜をバランス良く作るのは大変ですが、これから少しずつ考えながら調理していきたいと思います。

くらしの 情報 Information

お知らせ

今月の納税

町県民税（普通徴収）
第4期分
納期限 1月31日
口座振替日は1月31日
税務課 町税対策室
82-0662

今月の納税相談日
1月25日

受付時間
午前8時30分～午後5時
受付場所 役場本庁税務課
災害・盗難・疾病・失業
や廃業などで納期限までに
町税が納められない場合は、
納税相談に応じます。

税務課 収納管理室
82-0662

国民健康保険税（普通徴収）・
介護保険料（普通徴収）・
後期高齢者医療保険料
（普通徴収）第7期分
納期限 1月31日
口座振替日は1月31日
住民課 年金・保険室
82-0660

お知らせ

平成24・25年度
入札参加資格申請要領

平成24・25年度の建設工事、

測量・建設コンサルタント等
業務の入札参加資格審査申請
を次の要領で受け付けます。

■受付期間
2月1日～20日
午前9時～正午及び午後1
時～午後4時
（土・日曜・祝日を除く）
■有効期間
平成24・25年度の2か年
■提出方法
持参・郵送
※郵送は2月20日必着
■提出書類

(1) 建設工事に係る資格審査
の申請書及び添付書類

- ①一般競争（指名競争）参加
資格審査申請書（建設工事）
- ②経営事項審査結果通知書の
写し
- ③業態調査書
- ④営業所一覧（委任状添付）
- ⑤建設業の許可書の写し
- ⑥工事経歴書（経審添付用工
事経歴書の写しで代替可）
- ⑦監理・主任技術者名簿
- ⑧登記簿謄本の写し（法人の
場合のみ）
- ⑨納税証明書その3の写し
（消費税及び地方消費税の
納税証明書）
※町内業者は納税証明書添
付（町民税、固定資産税）、
1業者1業種の受付により
入札参加資格業種選択届

(2) 測量等（測量・建設コン
サルタント等）に係る資格審
査の申請書及び添付書類

- ①一般競争（指名競争）参加
資格審査申請書（測量・建
設コンサルタントなど）
- ②登録証明書の写し
- ③業態調査書

- ④営業所一覧（委任状添付）
取引を行う支店に赤でチェッ
クを入れること。
- ⑤技術者経歴書
- ⑥測量等実績調書
- ⑦登記簿謄本の写し（法人の
場合のみ）
- ⑧財務諸表類
※財務諸表類は、原則とし
て直前1年間の事業年度分
に係るもの。
- ⑨納税証明書その3の写し
（消費税及び地方消費税の
納税証明書）
町内業者にあつては納税証
明書添付（町民税、固定資
産税）
- 提出部数 各1部
（A4ファイルに綴じること）

■その他
変更届（経審の変更含む）
は、随時受付しています。く
わしくは下記までお問い合わせ
ください。

■提出先・お問い合わせ
総務課財政室
82-2549

お知らせ

小・中学生
就学援助制度

子どもたちが楽しく勉強が
でき、充実した学校生活が過
ごせるように、経済的に困
りの保護者に学用品などを援
助する制度があります。

小・中学校に在学中、また
は4月に入学される児童生徒
の保護者で就学援助をご希望
のかたは、各小・中学校にお
問い合わせのうえ、1月末ま
でに申請をお願いします。

なおこの制度には一定の基
準があり、教育委員会の認定

が必要です。

教育委員会
82-2424

お知らせ

造林補助事業が変更

■主な変更点

- ・間伐に対する補助制度が大
幅に変わり、搬出間伐が必
須となります。
- ・間伐の標準単価が平均搬出
材積により、段階的に上が
ります。
- ・森林施業計画が平成24年
4月1日から森林経営計画
に変わります。
- ・補助対象は植林、下刈、
枝打、除伐、間伐などです。

森林組合 79-2995
農林振興課農林土木整備室
82-0667

お知らせ

郡美術協会書道部の力作が並びます
あさぎり書道展

■期間 1月7日・8日
午前9時～午後5時（最終
日は午後4時まで）

■場所 さよう文化情報セン
ターギャラリー

生涯学習課
82-3336

お知らせ

遺言、遺産分割などの作り方を学ぶ
法務局公開講座

■日時 1月30日
午後1時30分～午後3時
30分

■場所 神戸地方法務局龍野
支局

■内容 相続と登記

神戸地方法務局龍野支局
0791-63-3270

人のうごき
12月8日現在（ ）内は前月比

人口 19,729人（△14）
男 9,437人（△7）
女 10,292人（△7）
世帯数 7,184戸（0）

12月中の移動
出生 6人 死亡 16人
転入 14人 転出 18人

お誕生おめでとう

11月16日から12月8日届出分 敬称略

名 前 保護者 自治会

個人情報のため非公開

お悔やみ申し上げます

11月16日から12月8日届出分 敬称略

名 前 年齢 自治会

個人情報のため非公開

佐用チャンネル

放送更新日

1月13日

27日

■ちょうみんカレンダー

1月上旬～2月上旬

月日	曜日	内 容	場 所	時 間
1/3	火	成人式	さよう文化情報センター	13:30～
6	金	献血	佐用町役場本庁舎	9:30～
12	木	高年大学南光教室	南光文化センター	10:30～
14	土	三河地域防災訓練	三河小学校	8:45～
17	火	高年大学三日月教室	三日月文化センター	10:00～
		高年大学上月教室	上月文化会館	10:00～
18	水	行政相談	三日月文化センター 町保健センター 上月支所 南光支所	9:00～11:00 13:00～15:00
19	木	高年大学佐用教室	さよう文化情報センター	10:00～
21	土	和太鼓松村組佐用公演	15分をご覧ください。	



梅内太雅^{たいが}ちゃん 梅内湧雅^{ゆうが}ちゃん

最近めっきりお兄ちゃんらしくなった太雅と
どんどんやんちゃんになっていく湧雅。どちらも
大事な宝物。すくすく元気にますますやんちゃん
に大きくなってね。

SPRING-8 / SACLA 見えないものが見えてくる



3月から
SACLAの
共用利用が開始

平成23年は、
XFEL 施設の完成
と愛称決定、初の
X線レーザー発振
など、SACLA（さ
くら）に関する大
きなニュースがた
くさんありました



シンポジウムの様子

12月3日には「第1回 SACLA シンポジウ
ム」が東京で開催され、目標としていた性能
をSACLAが達成していることが発表されまし
た。

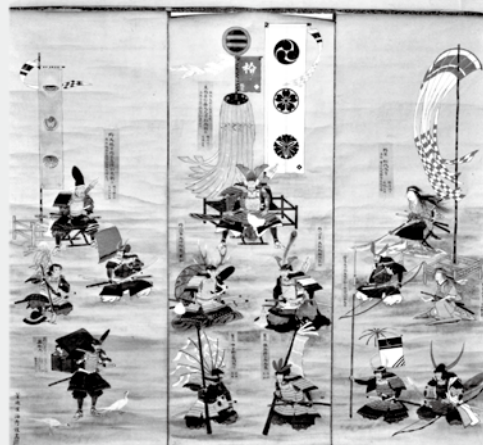
今年、SACLAはいよいよ3月に供用運転を
開始します。昨年10月から12月にかけて、
SACLAを利用する研究課題が公募されました。
応募の中から審査により採択された課題の試
験が、今年3月から7月にかけて実施されます。
SACLAを利用した初めての研究成果が今年の
うちにも発表されるかもしれません。

今後ともSACLAの動きに注目してください。
よろしくお願いします。

独立法人理化学研究所 播磨研究所

☎ 0791(58)0900

福原城の歴史



福原城の戦い

佐用町の誇り

天正五(1577)年11月27日、大坪地内にある福原
城(佐用城)は、竹中半兵衛と小寺官兵衛(後の黒田
官兵衛)の軍勢によって攻められていました。

さかのぼること1カ月前、織田信長は羽柴秀吉らを
播磨へ出陣させました。播磨に入った秀吉は、御着城
の小寺官兵衛をはじめ、播磨の多くの勢力を味方に付
けていきます。そして、但馬でいくつかの城を落とし
た後、いよいよ秀吉は、織田氏に従わない佐用郡の上
月城へと兵を進めてきました。

このときの秀吉自身の手紙には「敵対する城が三つ
あり、そのうちの一つ福原城から城兵が出てきたので、
竹中半兵衛と小寺官兵衛を送り、福原城下で戦いにな
った」とあります。しかし、戦いは1日で終わり、福
原城の兵はことごとく討ち果たされ、福原城は落城し
てしまいます。

なお、福原城主は秀吉に討ち取られたと伝えられて
いますが、高尾山福円寺にて家臣と共に自刃したとも
伝えられています。またその後の逸話として、落城の
際に城主四男の藤松丸(上記絵図左下)は、家臣によ
って美作国角南村の郷土にかくまわれ、成人した後に
佐用村へ帰郷したことなど、福原城にまつわる話が佐
用町史には載せられています。上記の絵図は子孫が江
戸時代に描かせた合戦前の福原家主従らの様子を表し
ており、同氏の数少ない貴重な資料として、平成5年
に町指定文化財となりました。

ところで、現在も残る福原城跡には城主をまつる福
原霊社、通称「こうべさん」が建っています。当時の
史料では認められませんが、最後の福原城主であった
則尚が頭脳明晰で優れた人であったと伝えられている
ことから、年末年始の初詣などには、今も多くのかた
が参拝に訪れます。(参考文献:佐用町史ほか)

問 教育委員会 ☎ 82-2424

編集後記

◆ 明けましておめでとう
ございます。本年もよろ
しくお願いいたします。
◆ 本誌を担当して9カ月
あつという間に新年を迎
えました。改めて振り返
ると広報紙を作るため
に必要な書く力、読む力、
聴く力、撮る力、表現す
る力……。すべてにおい
てまだまだ力不足です。
◆ 今年も「住民目線」を
大切にしながら、『佐用
町のまちづくり』につな
がる誌面を目指して、努力
を重ねていきたいと思
います。いろんな場所に
カメラを持って出かけ
ます。見かけたら、気軽
に声をかけてください。
(F)